

■腎臓内科研修プログラム

1) 一般目標

腎臓疾患の診療を通して、内科学一般の基本的な臨床能力を身に付ける。

2) 行動目標

1. 体液貯留・浮腫・脱水の有無について評価できる。
2. 尿検査を実施し、結果を解釈できる。
3. 動脈血採血を行い、血液ガス分析検査の結果を解釈できる。
4. クレアチニークリアランスを計算し、腎機能を評価できる。
5. FENaを計算し、評価できる。
6. 腎生検の適応を判断し、結果について解釈できる。
7. 糸球体疾患を鑑別し、治療方針を立てることができる。
8. 腎不全を診断し、初期治療の選択と透析導入の判断ができる。
9. 電解質・酸塩基平衡を理解し管理できる。
10. 慢性腎不全の合併症を理解し、その管理ができる。

3) 研修方法

1. 入院患者を主治医として3～5名担当し、指導医・上級医とともに診療にあたる。
2. 指導医・上級医の指導のもと、外来新患の診療に参加する。
3. 毎週のカンファレンスで、症例を提示する。
4. 上級医とともに、担当患者と家族に診断及び治療方針について説明する。
5. 担当した患者に関する文献をインターネットで検索し、科学的に検討してカンファレンスで紹介し討論し、内科学会地方会で発表する。

4) 評価

1. EPOC2で評価する。

腎臓内科 週間予定表

	月	火	水	木	金
午前	病棟回診	病棟回診	病棟回診	シャント手術	病棟回診
	透析回診	透析回診	透析回診	透析回診	透析回診
午後	シャント手術				総回診